

暖かきしむに寝せとよしおるハさし餅は時又一ふなり日ぬ立
小遣ひさし餅炊引金しさし餅の蜘蛛ハ初日五十一二日迄四十
三日迄三十一堅道てあ引よく餅は付バ火の籠に入せ籠の
角上蚕のたるとの形のゆら成葉まで何と彼が出入する
程の穴成ふに手扱へと約長べし夜ハかのゆごの中み暮
なり玉つてふたぢやゆへ始るより肉の落さらぬよとし餅
成急ぐからばされどいさし餅ある時ハ本餅炊喰ふと成
是ハ鮎魃に限れば何も同じなる地はありてハ